

世界における日本の使命を考える委員会提言 プレスリリース

日本の「ソフトパワー」で「共進化（相互進化）」の実現を
—東アジア連携から、世界の繁栄に向けて—

[提言趣旨]

この度、経済同友会「世界における日本の使命を考える委員会」は、世界における日本の位置づけと関わり方を、10年後を視野にした将来ビジョンとして提言した。

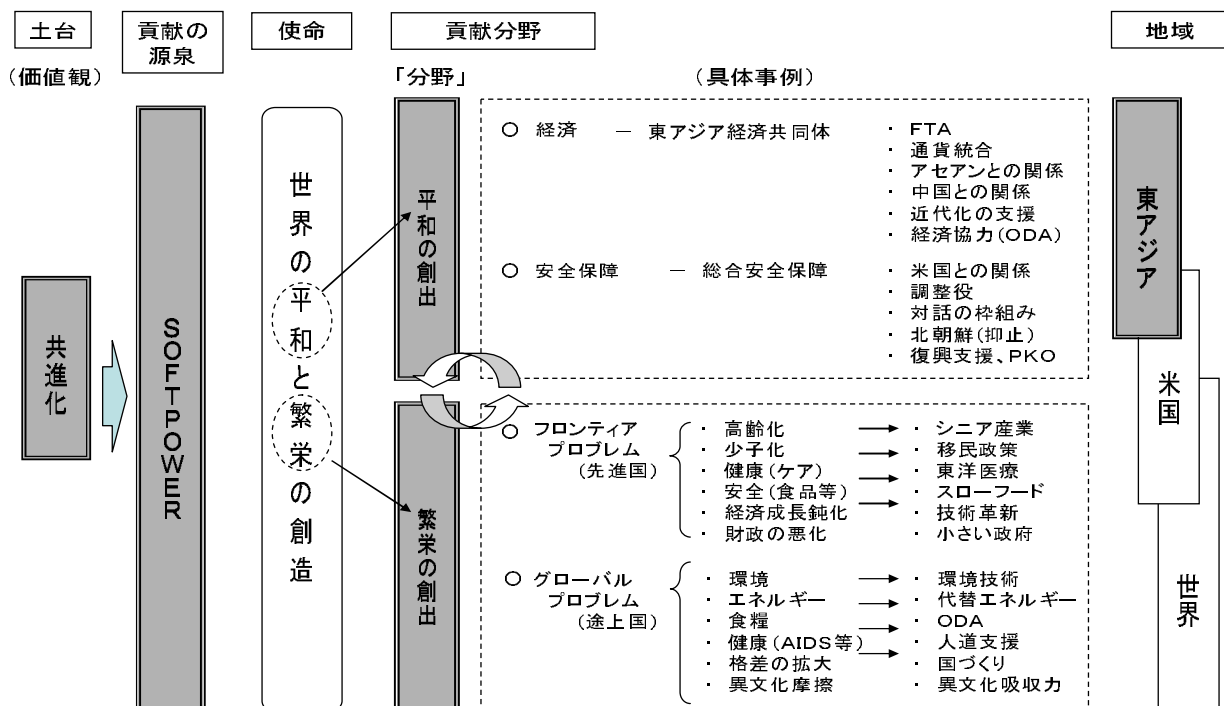
提言書では、以下を提言の基本に置いている。

- ・ 世界における日本の使命とは、「世界の平和と繁栄の創造に貢献すること」と定義。
- ・ 使命を果たす理念は、日本人の価値観の底流にある共進化（相互進化）。
- ・ 使命を果たす手段は、相手と同じ目線で接する日本的なソフトパワー。

その上で、具体的貢献として以下の二点を提言している。

- ・ 日本は東アジア共通通貨の創設まで視野に入れ、リーダーシップを発揮し、世界秩序の創出に貢献する。
- ・ 「国づくり、人づくり」に尽力し、世界の繁栄の創出に貢献する。

「世界における日本の使命を考える委員会」提言の概念図



[提言概要]

1. 共進化（相互進化）を日本の基本理念に

- ・ 日本が世界における使命を果たす上での理念は、自然との共生や多様な価値観を抱擁し、日本およびアジアの人々が共有する「共生の思想」をさらに発展させた「共進化（相互進化）」（相互に磨きをかけ生成発展し進化する）である。
- ・ グローバリゼーションの進展により起きている対立や紛争の解決、世界の繁栄の創出に向け、日本は今こそ「共進化（相互進化）」の理念を伝えるべきである。

2. 日本のソフトパワーで使命を果たす

“愛笑優楽美人和徳” = *I show you luck and bijin wa toku*

- ・ ソフトパワーとは、軍事力に代表されるハードパワーに相對するもので、「魅力する力によって自分の望む結果を他者から引き出す力」であり、その利点は、相手に脅威を与えないこと。
- ・ 日本のソフトパワー：人材、技術、知的財産、企業活動、国際交流、国際支援、ODA、文化（思想、伝統、教育、デザイン、医療、食生活、ポップカルチャーなど）。
- ・ 日本のソフトパワーの特徴：衣食住という人々の日常を介して伝わることの親しみやすさと、相手と同じ目線から歩み寄る姿勢である。
- ・ “愛笑優楽美人和徳” = *I show you luck and bijin wa toku* とは、日本の歴史や伝統に根付いた日本のソフトパワーの源泉を表す漢字を並べたもの。

3. まずは東アジア共同体の構築、その先にアジア共通通貨（EACU）の創設を

- ・ 日本は、東アジア共同体の実現、長期的には、東アジア共通通貨（EACU）の創設をも目指した地域連携に主体的に取り組み、東アジアを基盤に世界秩序の創出に貢献する。
- ・ この秩序構築にあたっては、日本は「大人の国」として、交渉において先に譲歩するリーダーシップが求められる。

4. 日本のノウハウとソリューションでの“国づくり、人づくり”をODA再構築の基本に

- ・ 日本の戦後復興における国民生活の向上のためのノウハウ・経験と、農業、環境、医学等の高度な技術力をはじめとする未来のソリューションを世界が直面している貧困、食糧、医療、環境、エネルギー、高齢化、少子化等の問題解決に提供し、世界の繁栄の創出に貢献する。
- ・ こうしたノウハウ、ソリューションは、ソフトパワーであり、それらを伝えていくのは人である。

ることから、国づくりの基盤である「人づくり」に傾注した貢献をする。

- ・ この観点から、ODA も再構築するべきである。例えば、①民間委員を入れた首相直轄の外交戦略委員会の設置、②その委員会のもとで、ODA 予算の 50%は東アジア諸国との FTA 実現に、残り 50%を民間主体の人材育成に使う、というような思い切った戦略を打ち出すことを期待したい。

5. 世界 58 カ国対象 “世界が考える日本の魅力” アンケート調査

本委員会では、提言が日本人の独りよがりの「世界における日本の使命」にならないように、三菱商事の世界 58 カ国、190 拠点の現地社員及び知人、そして日本人駐在員を対象に、対日観や日本への期待、評価、批判等についてアンケート調査を実施した（調査期間は、2004 年 4 月 1 日～30 日、287 名より回答）。この調査から、

- ・ 日本人の長所及び日本の強み：規律、親切、正直、完璧主義、寛容、勤勉、チームワーク、経済・産業、社会秩序等
- ・ 日本人、日本が改善すべき点：コミュニケーション能力の不足、同質性の高い社会の弊害等
- ・ 日本のソフトパワーの浸透とそれに対する好感度の高さ

といった本委員会の提言内容を裏付ける結果が得られた（調査結果の詳細は添付資料参照）。